



ほっとかへんだより

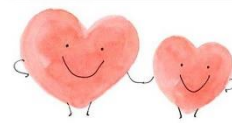
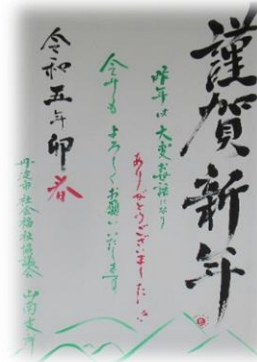
令和5年 第16号

新しい年が始まりました！

山南福祉センターでは、久下自治振興会地域コミュニティ活動推進員の清水さんが揮毫してくださったご挨拶と、小川地区ボランティアの吉村さん寄贈のお正月アレンジメントで来館者をお迎えすることができました😊

年末には住民の方々から「歳末やし、困っている人があったら使って。」と、立派な大根や大人用紙オムツの寄付があり、感謝しきりです。

今年も社協山南支所は、お互い様の心や助け合いが広がるよう、地域や人とのつながりを大切に、誠実に、笑顔で地域福祉活動の推進に取り組みます！



災害への備えを考える



平成30年西日本豪雨災害の時、和田自治会長として地域住民の安心・安全のために奔走された永井康夫さん。当時を振り返っていただき、災害への備えについてお話をうかがいました。

当時の状況を教えてください

あの時はすごい雨で裏の川が決壊しそうになっていたので、頼りになる消防団に『すぐ対応できるように準備しといてな。』とお願いし、停電になると高齢者の方が困られたり不安だろうと、三省館（地域の公民館）を初めて避難所にしました。被災家屋の泥かきや片付けは、自治会役員と消防団が一体となり、無我夢中で対応しました。

防災への備えは、どうでしたか？

自治会で防災訓練もして備えていたつもりでしたが、実際はうまく対応できませんでした。“この地域に災害は無い”と信じていたのですが、災害は起こりました。

経験を経て大切だと思ふこと

やはり、平時からの備えが大切です。自治会としては災害時に支援が必要な高齢者等の情報の更新が課題かと思えます。また、常日頃から見守り活動をしている民生委員と、災害時に現場で活動する消防団との情報共有も今後進めることができれば迅速に対応できるのではないかと、思っています。



自治会での備えと合わせて、個人での備えも大切です。飲料水、食料、簡易トイレ等の備蓄ができていないか、点検してみましょう！

- ◆最低3日分（できれば1週間分）◆水は1日1人3リットル
- ◆食料は自分や家族の食べたい物（栄養バランスも考えて！）
- ◆簡易トイレ・携帯トイレ
（凝固剤入り、除菌消臭機能があるものがオススメ）



※トイレが使いづらい状況になる、または不衛生だとトイレに行かなくても済むように水分や食事を控えることから、脱水による体力低下など体調にも悪影響を及ぼします。トイレの備えも健康を守る意味で重要なのです。

講座
情報

福祉学習サポーター募集★



小中学校では、「ふくしの授業」が行われています。
福祉学習に社協職員と一緒に参加し、子どもたちの見守りや体験活動をサポートするボランティアの養成講座を開催します！

こどもと
関わるのが好き！

ボランティア
活動してみたい！

地域に貢献したい！！

1.令和5年3月16日(木)9:30~11:30

*子どものココロを開くには？コミュニケーション術を学ぼう！
*福祉学習サポーターについて *丹波市内の学校での取り組み紹介 他

【講師】山崎 清治 氏 (社会教育プログラムプロデューサー)



2.令和5年3月20日(月)9:30~11:30

*高齢者疑似体験、車いす、白杖・アイマスク体験
※動きやすい服装でお越しください。



会場

春日福祉センター
(春日町黒井 1500)

対象

福祉学習サポーター
として活動できる方

定員

20名



申込

電話 86-7171
FAX 86-7211
メール vc@tambawel.jp

丹波市社会福祉協議会 本所 地域福祉課

※FAX、メールでお申し込みの際は、
件名：「福祉学習サポーター養成講座申込」
本文：①氏名（ふりがな）、②住所、
③連絡先（電話番号） をご記載ください



フードドライブにご協力ください！！

ドライブは“運動”を意味しており、フードドライブは食料を寄付する活動のことを指しています。社協では皆さんのお家に余っている食料を必要とされる方々へお届けしています。物価高騰など各家庭においても影響の大きい状況ではありますが、可能な範囲でご協力をお願いします。(受付 社協山南支所 9:00~17:00 土日祝除く)

